



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA-

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER

Dojima Grand Bldg., 1-5-17
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
 PHONE (06)344-1717

CENTENNIAL

Apr. 1983

I - 7

THEME (1982~'83)

- I.P. OPPORTUNITIES
 THROUGH PARTNERSHIP
 R.D. GOOD WORK
 WITH GOOD HEARTS
 D.G. 全員参加でワイズにパワーを/
 メネットも共に
 P. ONWARD CENTENNIAL

4月例会プログラム

とき 4月20日(水) 18:30~20:30

ところ YMCA国際・社会奉仕センター

- 司会 森田 誠君
- 開 会 山中 会長
 - ワイズソング 一 同
 - ゲスト紹介 山中 会長
 - 食前感謝—晩さん—
 - 役員会報告 山中 会長
 - ゲストスピーチ「第一線記者の見る目」
横田 一氏
 - 3分間スピーチ—当日指名—メン・メネット
 - 誕生日のお祝い 山中 会長
 - ニコニコアワー 黒田 蔵之君
 - 委員長報告・YMCAニュース
 - 閉 会 山中 会長
- 特別催「メネット・オークション」 鈴木メネット

●マニラ・マカティYMCA会長のホセ・N・モラレス氏
 夫妻とご家族が4月例会に来訪の予定。歓迎しましょう。

◇誕生日おめでとう

- 長安美和子 メネット 4月 4日
 柴田 健 君 1932年4月 5日
 堀 新子 メネット 4月 9日
 森田 誠 君 1954年4月11日
 柴田 暢子 メネット 4月11日
 西出 宏 君 1956年4月12日
 佐島由紀子 メネット 4月29日

◇結婚記念日おめでとう

- 桂 知良・晴子夫妻 4月 3日
 柴田 健・暢子夫妻 4月 6日
 横山 豊・和子夫妻 4月22日
 平田 雅利・由喜子夫妻 4月27日
 山村 幸明・利子夫妻 4月29日

I tell you the truth, unless a kernel of wheat falls to the ground and dies, it remains only a single seed. But if it dies, it produces many seeds. The man who loves his life will lose it, while the man who hates his life in this world will keep it for eternal life.

「はっきり言っておきたい。一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、いつまでも一粒のままである。しかし、死ねば、多くの実を結ぶ。自分の命を愛する者は、それを失うが、この世で自分の命を顧みない人は、それを保って永遠の生命に至る。」

(ヨハネによる福音書 12章 24~25節)

3月例会 出席者 [在籍会員 37名]

	第1例会	第2例会	Make up	集 計
メ ン	25名	11名	2名	27名
出席率	67.57%			72.97%
メネット	5名			
コメット				
ヴィジター	2名			
新 人				
合 計	32名	11名		

- ヴィジター 遊上義一君・遊上メネット(大阪クラブ)
 ○メネット 岡本・鈴木・中村・皆本・山中各メネット

- B F 切手累計(3月末ノ切)17,950ポイント
 ○ニコニコ 28,400円(累計118,580円)

[メッセージから]

3月15日関西TVに出演して ……黒田
 71才となりました。今日まで生きられたことに感謝して ……鈴木
 次男の同志社国際高校入学を感謝 ……谷川
 3月末一週間二人でハワイに旅します。無事を願って ……中村メネット
 42才。あと厄ですがワイズでぶっとばします。…藤本
 次男の高校入試が終ってほっとした。 ……山村
 酒蔵見学に多数お出で頂き、又お買上げ下さったお礼 ……安福
 3月3日台北ワイズの例会に参加しました。 ……横山
 その他 17通ありました。

メネットコーナー

ワイズメネットの喜び

大阪千里クラブ 森田 好子

昨年九月のチャーターナイト、クリスマス祝会、又二月の例会に西出宏様の入会式の喜びを共に参加させて頂きました事ありがとうございます。亡き森田薫(大阪千里)と共に入会をゆるされて三十年近くなりますが、人生の喜び悲しみをワイズと共に歩ませて頂いています。

奈良伝先生、尾形繁之先生、鈴木謙介様他多くの皆様との出会いをさせて頂きました事は感謝でいっぱいでございます。この運動に共に喜び夫婦で参加し、奉仕させて頂きました事は一人になった今でも私にとって日々の生活の支えになっております。私の様に一人になる事は決して幸な事ではありませんが、家庭生活と共にワイズの歴史があることは幸ではないでしょうか。次男がセンチニアル・クラブのチャーターメンバーの一人として入れて頂き、未熟な者であります。他の社会で勉強出来ないことを、クラブの皆様にご指導賜っていることは、母親として嬉しいかぎりでございます。家庭内では息子夫婦とワイズを通しての新しい話が出来ます幸を思う毎日です。どうか私達の友がきが上辺のつき合いではなく祈り、祈られる関係にさせて頂きたいと念じています。

一九七七年大阪合同メネット会で、奈良伝先生よりお話を聞く機会がございました。メネットについての歴史の最後で、米国の元事業主任ケイ・ギランダ夫人のお話を紹介されました。「アメリカに無数にできている婦人団体に関係してきましたが、ワイズメネット、クラブほどに一致の心になれるところは他にありません。これをかもしだす源泉は、メン達の理想と現にやっている諸活動にメネットが興味を感じる、共感の気持ちにあります。われわれはメンとは別ではなく、ワイズメンズクラブの一部なのです…。」

奈良伝先生は、「これが今のメネットの心と存じますが、いかがでしょうか？」と話されました。センチニアル・クラブのメン、メネットの皆様、本当にこの会に入会出来てよかったねと、一致の心でご夫婦おそろいでクラブの十年、二十年、三十年……のお祝出来ます日を心よりお祈り申し上げます。

大黒正宗酒蔵見学レポート

去る2月26日(土)は好天に恵まれ、多くの人には近代化された酒蔵は初めての経験でした。

安福社長さん、メネットさんのお出迎えを頂き工場に案内され、整然・清潔な全工程をくまなく見学。清酒というもの知識を深めることができましたことを感謝します。見学のあと美味しい新酒を試みさせて頂き、おみやげに酒粕をみんなに頂戴して帰途につきました。

参加者：センチニアルメネット9、メン9、コメット2。大阪クラブメネット5、メン4。高槻クラブメネット3。合計32名の多勢を歓迎ご接待下さいました安福さんご一家に厚く御礼申し上げます。(鈴木メネット記)

＜メネット・オークションのお願い＞

メネットの活動にまずはお金をもっていないと効果的に働けないということで、第一回オークションを4月第一例会の中で行うことにしました。ご家庭の不用品(消耗品、食料品、石けん、洗剤、タオルその他どんなものでも)1点以上メン、メネットどちらかがご持参下さるようお願いいたします。市価の半額程度の価格を目安にして値段をせる楽しみがあります。売上げをメネット資金(仮称)として積立て有意義な用途に用いたいと思います。

＜関西合同メネット会への誘い＞

来る4月10日(日)11:00～15:00、和歌山市紀の国会館にて、関西合同メネット会が開かれます。紀州民話の語りべといわれる中原和美さんの素朴なお話があり、ちょうど和歌山城の桜も花ざかりもお楽しみいただけます。この機会に他クラブのメネットさんとも交流をはかる意味で是非多数のご参加をお待ちします。詳細は又電話連絡いたします。(山中メネット)

今月の聖句によせて

黒田 徹之

イエス・キリストの「一粒の麦」のたとえ話は有名であり、教会に行っておられない方も「一粒の麦もし地に落ちなば」という言葉はお聞きになった方も多いと思う。

この聖句は、キリスト教における最高の自己犠牲愛を示したものであり、キリスト自身の生涯を象徴した言葉であるが、そこまで深く考えない場合においても、私どもの生き方として、尊い犠牲的な、献身的な生き方が、(たとえその人がいのちを捨てるほどの状態でなくても)、多くの人びとに深い感動と共感を呼びおこし、素晴らしい感化を与えることを教えている言葉である。

— YMCA ニュース —

- 去る3月9日荒川純太郎牧師を団長に一行15名が東マレーシア、サラワクでのワークキャンプに出発いたしました。現地でのいろいろな生活体験を通じて、シブ YMCA やイバン族の人々との交流を深め、大きな成果をあげて3月22日全員無事帰国いたしました。皆様のご支援を心より感謝申し上げます。
- 当奉仕センターでは毎月国際理解や開発教育についての公開講座が開かれています。第25回国際理解講座が4月22日、「異文化理解をすすめるために」をテーマに上智大学の村井吉敬先生を迎えて開かれます。ご参加をお待ちします。
- 目下建築中の土佐堀新会館は姿がみえないため、如何なっているのかと時々ご質問を受けますが、予定より早く地下工事も完了し、いよいよ外観をあらわす時期が近づいて来ました。ご期待下さい。

〈 鋭視野・ASIA 〉

アジアの問いかけ、日本の課題(その1)
近くて遠いアジア

アジアの日本に対する不信感というものがこのあいだの教科書問題で一挙にふき出したという感じがしますが、実はその底流はずっと以前からありました。私はその底流を形成してきた要因が、次の3つの点にあると考えます。

まず、日本の経済進出が挙げられます。1970年代に入って、日本とアジアの貿易関係と直接投資、それに伴う人間の進出が、急速に進展しました。シンガポール、マニラ、ジャカルタ、ニューヨークなどの都市には、万に近い数の日本人が住んでいますが、これは戦前には考えられないことです。また、アジアの国々との貿易関係では、日本が第1位で非常に大きな比重を占めています。大ざっぱに言いますと、アジアの国々が日本から輸入する額は、それぞれの国の輸入総額の約20~30%、逆に日本に輸出する方は20%くらいに及んでいます。ですから日本との関係は、その国の経済の根底を揺るがすような意味を持っているわけです。

以前、アメリカがくしゃみをすると日本が風邪をひくと言われましたが、それと同じように日本がくしゃみを

東京女子大学学長 隅谷 三喜男 氏

し、ちょっと風邪をひきそうかなという時には、他のアジア諸国は風邪をひいて熱が出るという関係になっている。そういうことに対して、日本はあまり意識していません。くしゃみをしたことさえ忘れてしまったりするわけですが、相手にすればそれでひどい目に会ったと思っています。それが経済大国といわれていて、非難される理由です。東南アジアの国はそのためにいろんな影響を受けているのですが、日本は何も悪いことをして思っていない。それが経済大国の姿なんです。

そういうような関係にあり、その上資本進出も急速に進んでいる。東南アジアの国々は積極的に経済開発をしようと思っているので、その資本を受け入れる。それが地域経済に与える影響は、大きな問題をはらんでいるわけです。その結果、それぞれの国で日本はけしからんということになる。日本はアジアにとって恐るべき経済大国で、その脅威を民衆はとても感じています。特に世界経済が停滞している今日では、日本との経済問題がより深刻になって出てきています。

(第46回日本YMCA同盟国際協力委員会での特別講演記録より—今後5回に分けて連載の予定—)

入会にあたって

西出 宏

私の会社の先輩であり、公私ともにおつきあいして頂いております森田氏に、大阪センテニアルを御紹介して頂き12月のクリスマス例会、第2例会、中西部新年合同例会と参加させて頂きました。ワイズメンズクラブという名前の下に各界から社会的地位のある方、博学多才な方が、よくこれだけ集まっているなと思いました。またその中でも去年9月にチャーターナイトをされた若い大阪センテニアルの第1号会員として入会を許されたことは、私にとって本当に嬉しいことです。

私の入会式は、2月の例会で、丁度TOFの日に当り、ほとんど皆さん空腹を感じられていたと思うのですがその中で、山中会長はじめメンバーの方々にキャンドルサービスの厳肅な雰囲気のうちに入会を祝ってもらい誠に有難うございました。

これから多くのワイズメンとお近づきさせて頂くことにより、早く私自身もワイズメンの一員として認められるよう努力したいと思います。今後とも宜しく御指導お願い致します。

日本区大会は広島です!!

— みんな手をつなごう

来てみんなさい 緑と川の広島へ—

6月4日(土) 5日(日)に開催されます。

メン 27,000円 ネット 23,000円

フレッシュセンテニアルの心意気。多数参加しよう。

"DEAR PARTNER"

谷川 寛

海外のワイズメンからもらう手紙は、DEAR Y'S FRIEND, DEAR Y'S MAN SO AND SO, などのワイズ独得の挨拶で始まるものが多い。同じように、手紙を結ぶ挨拶に、Y'SLY YOURS, Y'SLY SINCERELY などの結語を使っている手紙が目につく。

最近、国際会長のマックス・ラーソン氏と何回か手紙を交換する機会があった。同氏の使う手紙の頭語は、みんなと異なり、DEAR PARTNER KAN (私のニックネーム) というように、PARTNER という言葉をさかんに使っている。これは、国際会長が今年度のスローガンに "OPPORTUNITIES THROUGH PARTNERSHIP" を掲げ、PARTNER (仲間)、PARTNERSHIP (協力関係) を強調しているからだろう。

一昨年、ジュネーブで例のYMCAとワイズの協力関係の原則 (PRINCIPLES OF PARTNERSHIP) が締結されたことにもよるが、国際会長は私達ワイズメンの間で、また私達の住む地域社会でも "真のパートナーシップ" (A TRUE SPIRIT OF PARTNERSHIP) を盛り上げようと努力しておられる。

(リーダーインアクション誌から)

アジア大会は台北です!!

5月20日(金)~22日(日)

台北シエラトンホテル

こちらはツアー料金共112,000円から各種のコースが選択出来ます。鈴木書記に相談するのがベター。国際奉仕センテニアルの面目にかけ、多数の参加を。

<BF切手の扱い方と整理>

BF委員長 皆本 勝久

○私たちが整理した使用済み切手は、日本区でまとめて、フィラテリストを通じて換金します。国際相場によって取引され、切手商からコレクターの手に渡ります。古切手とはいえ、商品として売買されるのです。特に「ワイズメンの切手は質がよい」という長年の信用を守るためにも、誠意のある扱いと整理をいたしましょう。

A. 封筒についている状態での選別

次のようなものは未練を残さず破棄して下さい。

1. 切手の目打の欠けたもの(角が生命です)
2. 「破れ」たり「折れ」たりしているもの
3. セロテープがついているもの
4. 切手の近く、又は切手自体に宛名などが書かれているもの
5. 着色封筒で水溶性のもの

B. 切手ハガシ

1. 切手の外側約1cmを残しハサミで切りとります。
2. 洗面器等のあまり深くない容器に、水又はぬるま湯を入れ、切りとった切手を浸します。
3. 自然にのりが溶けるまで(15~30分間)放置します。途中水を替えてもらうのも大変結構です。絶対無理に指などでハガさず、自然にハガれるのを待ちます。自然にハガれないものは破棄して下さい。あまり長時間水につけすぎると変色することがあります。
4. 自然にハガれた切手を、きれいな水に移して十分にすすぎ、のり気を取除きます。
5. 外国切手は一緒に水に入れないよう注意して下さい。のりやスタンプが異なり、他の切手を汚染することがあります。

C. 切手の水切りおよび押し

1. 十分に水洗いされた切手を、新聞紙を上げた上に、1枚ずつ並べます。
2. 直射日光に当たると変色したり、まるまったりします。必ず陰干しにして下さい。
3. 手で触れて水気のない程度まで水切りをします。
4. 生乾きの状態で電話帳又は週刊紙等に切手をはさんで下さい。(重しをつけずに乾燥させると切手はソリます。)

D. 単片切手の整理・選別

乾燥した切手は、最初にやったとおり再度選別します。

1. 折れ、破れ、欠けはないか
2. 切手のうら面に変色がないか(良いものは真白)
3. 表面に変色はないか(インクなどの汚れ)

あとは封筒に入れ、BF委員に提出して下さい。

東京多摩ワイズ・チャーターナイトに参加

3月6日に行われた上記チャーターナイトにセンテニアルクラブから鈴木謙介夫妻と谷川寛君が出席しお祝をした。チャーターメンバー20名で簡素ではあったが印象深い会であった。

My Private Life ⑥

平田雅利君

A1. 「マイ・ファミリー」

長女 律子 昭和44年10月23日生 11才
次女 佳子 昭和48年7月29日生 9才
ペット ケン(柴犬) 2才

A2. 「マイ・ホビー」

テニスは見習中。スキーはYMCA仕込み。

A3. 「マイ・タレント」 なし。

A4. 「マイ・コレクション」

現在 選考中。

A5. 「マイ・ワイズダム」

よき友、よき師匠に接すること。

A6. 「メネットよりの証言」

よき下宿人

My Private Life ⑦

藤井保男君

A1. 「マイ・ファミリー」

熱烈大恋愛の末結婚したのは12年前。

妻：私は12年前と気持は同じです。

夫：私は普通です。

長女(10才)：私は今、クラス代表だけど新学期は生徒会の女会長第1号を目指します。

長男(8才)：僕はサウスポー。やっどグローブを買ってもらったけど、パパとのキャッチボールは敵しいので友達と遊ぶほうがおもしろい。

A2. 「マイ・ホビー」

子供と遊ぶこと。つい熱中しすぎて子供がシラけてもひとり乗りすることシバシバ。

A3. 「マイ・タレント」

全日本スキー連盟公認1級、札幌育ちですが日本で最もレベルの高いと言われる小樽の天狗山ジャイアントコースまで行って検定試験(バッヂテスト)を受けました。ただし、もう10年も滑っていないので会社の若い連中からは「幻の1級」と言われています。

カラオケ、資本投下の割に囲りにウケない。本人はあまりのうまさにシラケルのだと主張して譲らない。

A4. 「マイ・コレクション」 みごとに全くなし。

A5. 「マイ・ワイズダム」

幼少の頃より両親の手を引かれ、ワイズのファミリーパーティに参加。本人にとってはワイズもロータリーも教会も、クリスマスパーティは同じようなもの、みんな食べてプレゼントがもらえるものだから。でも製紙工場をやっていた父が、原料の古紙の中から何千枚という切手を家に持ち帰り、整理を手伝わされたのがワイズメンだったので。

いろんな側面で社会性を確保したいものです。ワイズがそのひとつであれば幸いです。

A6. 「メネットよりの証言」

後姿を公開せよという御質問はたいへんいい質問です。だっていつも見るのは後姿ばかり。後は心のやさしい人ですし、自分を律しきれぬ人だと思っています。やっど子供達にとってはいいパパになってきました。